

## 岐阜聖徳学園大と 北陸高が連携協定

### 出前講義や体験学習

北陸高(福井市)はこのほど、私立大の岐阜聖徳学園大(岐阜市)と高校大学連携協定を結んだ。同大の教員による出前講義を行うなど、教育面での交流を進める。

両校は、浄土真宗本願寺派の関係学校法人で構成する龍谷総合学園の加盟校で、これまで北陸高から同大へ推薦入学の枠があり、縁があった。交流をさらに進めるため協定締結に至った。北陸高が大学

高校大学連携の協定書を交わす北陸高の藤原校長(右)と岐阜聖徳学園大の藤井学長(左)が4月25日、岐阜市の同大(北陸高提供)



と連携するのは龍谷大、京都女子大に続き3件目。

具体的な交流として、岐阜聖徳学園大の教員が北陸高に出向き、2年生を対象に授業を行う。北陸高の生徒で、教員や看護師の志望者が、同大の教育、看護の各学部で実習など体験型学習を行うことも計画している。

4月25日に同校の藤原有仁校長らが岐阜市内の同大を訪れ、藤井德行学長と協定書を交わした。(石井敬夫)